

飯田 覚士

Satoshi Iida

飯田覚士ボクシング塾 ボックスファイ 会長
第9代WBA世界スーパーフライ級チャンピオン
(一社)日本視覚能力トレーニング協会 代表理事
岐阜経済大学 客員教授
(財)日本コアコンディショニング協会 スーパーバイザー
プロボクシング世界チャンピオン会 理事

生年月日 昭和44年(1969年)8月11日
出身地 愛知県名古屋市
最終学歴 岐阜経済大学 経済学部
血液型 O型
趣味 ドライブ・マリンスポーツ・旅行
剣術(北辰一刀流)
資格 1級小型船舶免許
サイズ 身長-170 / 体重-58 / 足-26 / 頭周-58
B-96 / W-70 / H-85 / 股下-78

1990年 NTV「天才たけしの元気が出るテレビ！」
[ボクシング予備校]コナレキ 17-出演
その後、プロデビュー！！
1992年 全日本スーパーフライ級 新人王
1994年 日本スーパーフライ級チャンピオン 獲得
1997年 WBA世界スーパーフライ級チャンピオン 獲得
1999年 現役 引退
2001年 飯田ボクシングジム 設立
2003年 飯田ボクシングジム 委譲
2004年 飯田覚士ボクシング塾 ボックスファイ 設立



1988年、大学入学と同時にボクシングを始め、1990年、NTV「天才たけしの元気が出るテレビ！」の企画<ボクシング予備校>に参加。同年、プロテストに合格。1991年3月、名古屋の緑ジムでデビュー後は、破竹の勢いで新人王、日本チャンピオンと連勝を重ね、1996年、無敗のまま世界タイトルに挑戦するも、5回TKO負けで初敗北を喫する。1997年4月に2度目の世界挑戦をするが、無念の引き分け。同年12月に、3度目の挑戦にて悲願の世界タイトルを奪取。その後、2度の防衛を成功させ、1998年12月、3度目の防衛戦の際、試合中に右肩が脱臼するアクシデントに見舞われ、挑戦者の猛攻に晒されるが、左腕のみで試合を続け、なんとかダウンだけは拒み続けるが、無念の判定負けで王座陥落。翌年2月、右腕の怪我が完治せず、引退を表明。
現在は、飯田覚士ボクシング塾 ボックスファイを都内に設立。飯田が現役時代から取り組み世界王者獲得を支えた眼の専門トレーニング「ビジョントレーニング」と、体をスムーズに動かす為の「コーディネーショントレーニング」を融合させ、更に子ども達が楽しみながら続けられるようにゲーム性をプラスした「脳トレボクシング」というプログラムを開発し、眼、脳、身体の育成、向上を即すために、特に子供向けにトレーニングを展開している。

著書『見る力も脳も10歳若返る！！ビジョントレーニング』(コスミック出版/2018年)

『人生を変える見る力』(マキノ出版/2018年)

『おうちで簡単ビジョントレーニング』(ベースボール・マガジン社/2016年)

『脳を育てるから遊ばせ』兵頭ゆき / 飯田覚士 共著 (ビジネス社/2008年)

『スポーツ・ステップアップDVDシリーズ ボクシング パーフェクトマスター』(新星出版社/2007年)

雑誌『月刊ボクシング・ビート』(フィットネススポーツ) <飯田覚士のこの人に聞きたい！> 対談連載中